



Medical Net News

Vol.53 (令和5年2月)

独立行政法人労働者健康安全機構
神戸労災病院

神戸労災病院 代表電話：078-231-5901
地域医療推進室 直通電話：078-231-5925
ファックス：078-231-5926
ホームページ：https://www.kobeh.johas.go.jp

便潜血検査と下部消化管内視鏡検査(大腸カメラ)

神戸労災病院 消化器内科部長 **花房 正雄**



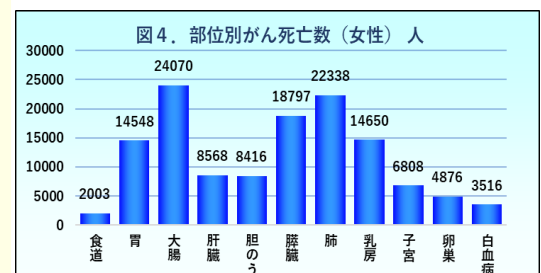
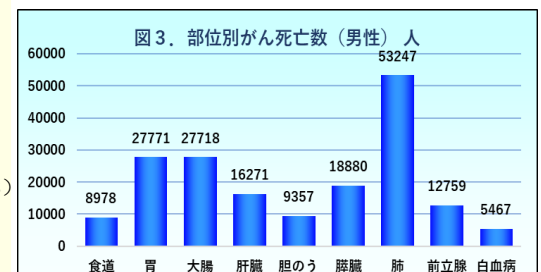
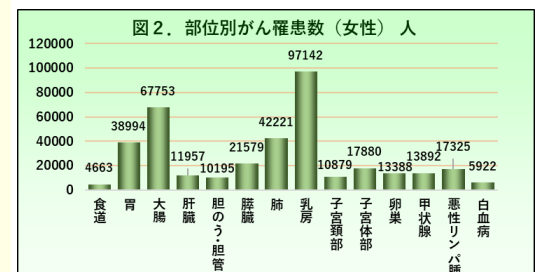
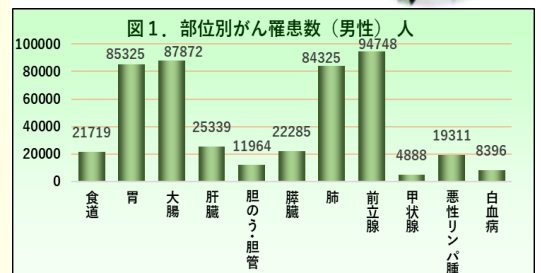
消化器内科の花房と申します。神戸大学卒業後、各地で研鑽を積み、2017年に神戸労災病院に赴任いたしました。当院では積極的に内視鏡検査や治療を行っており、常々たくさんの患者様をご紹介くださる先生方には、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。**消化管癌(食道癌、胃癌、大腸癌)は早期発見であれば、内視鏡治療でほぼ根治が望める**ため、ごく軽微な症状や検査異常でもお気軽にご紹介いただければありがたく存じます。

特に**大腸癌**に関しては、罹患数は男女とも2位(2019年)、死亡数は男性で2位、女性では1位(2020年)となっており(右図1-4：公益財団法人日本対がん協会より引用、一部改変)、現在早期発見早期治療が要される非常に重要な癌となっています。**日常診療や検診で便潜血検査陽性となった患者様には是非下部消化管内視鏡検査をお勧めくださる様**お願い申し上げます。

便潜血検査は、必ずしも大腸癌に対する感度の高い検査ではありませんが、極めて簡便であり、**大腸癌の死亡減少効果**が示されており¹⁾ 患者様へ内視鏡検査を受けていただく契機として有効な手段と考えられています。ご注意頂きたいことは、便潜血検査は感度の高い検査でないため、**再検査をして陰性になったとしても大腸癌を否定できない**ことです。一回でも陽性であれば是非内視鏡検査をお勧めくださる様お願い申し上げます。

また我々は下部消化管内視鏡検査時には、**積極的に大腸ポリープを摘除**する様心掛けております。大腸ポリープを摘除することによって、**大腸癌の罹患抑制効果**²⁾ および**死亡減少効果**³⁾ が示されているためです。便潜血検査陽性以外にも、腹部症状のある患者様や大腸ポリープ治療の既往のある患者様の定期検査としてもご紹介頂ければ大変ありがたく存じます。下部消化管内視鏡検査の際には、**上部消化管内視鏡検査(胃カメラ)も同時に受けていただくことが可能**です。併せてご検討くだされば幸いです。

末筆ではございますが、今後も地域の先生方のお役に立てる様誠心誠意努める所存でございますので、引き続き、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



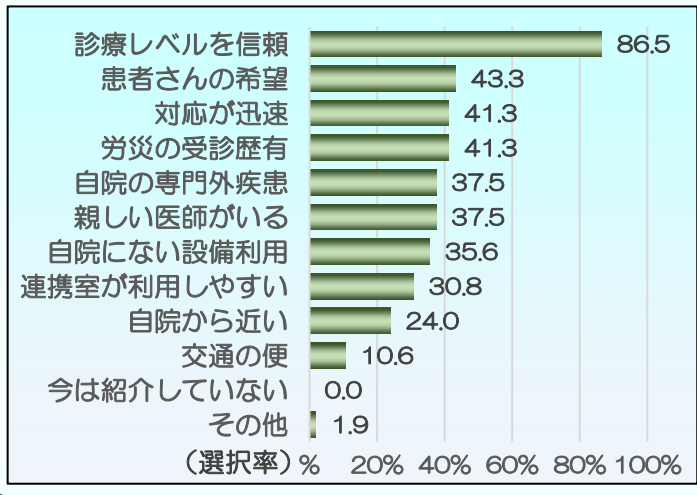
1) Saito H, et al : Int. J. Cancer 61 : 465-469 : 1995 2) Winawer SJ, et al : N Engl J Med 329 : 1977-1981 : 1993
3) Zauber AG, et al : N Engl J Med 366 : 687-696 : 2012

令和4年度 医療連携アンケート 結果報告

発送数：202施設
 回答数：104施設
 回収率：51.5%

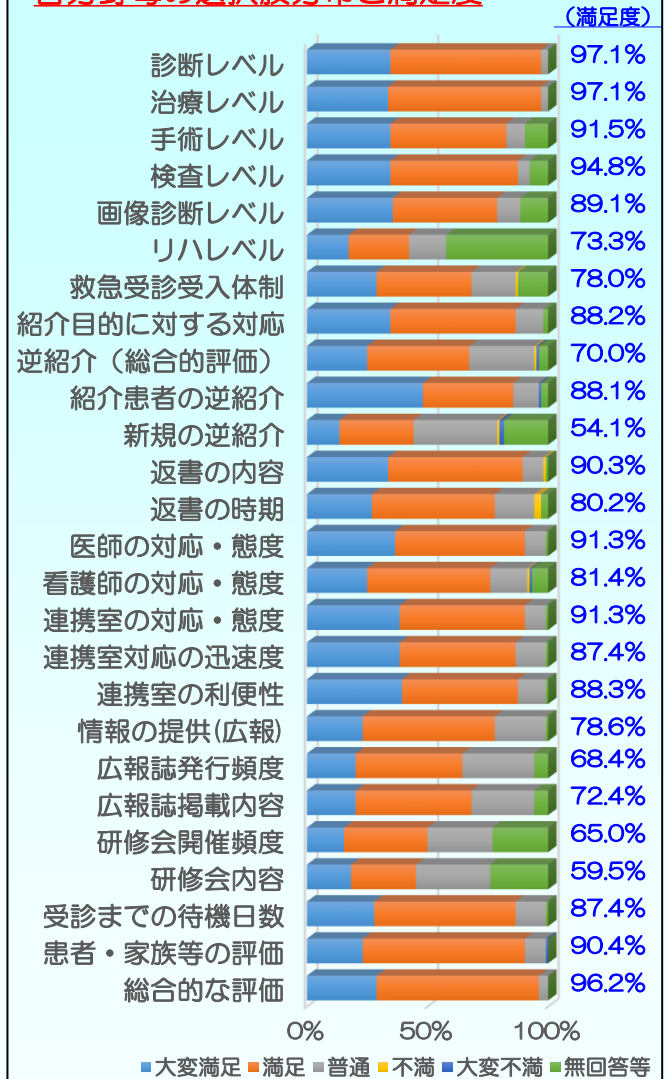
昨年末、直近3年間累計で当院にご紹介いただいた連携医療機関（県内の医院・クリニック）の上位から、当院の医療連携の質向上を目的として、アンケート調査を行いました。
 ご協力いただいた連携機関の皆様におかれましては、この場を借りて、厚く御礼申し上げます。

当院をご紹介いただいた理由



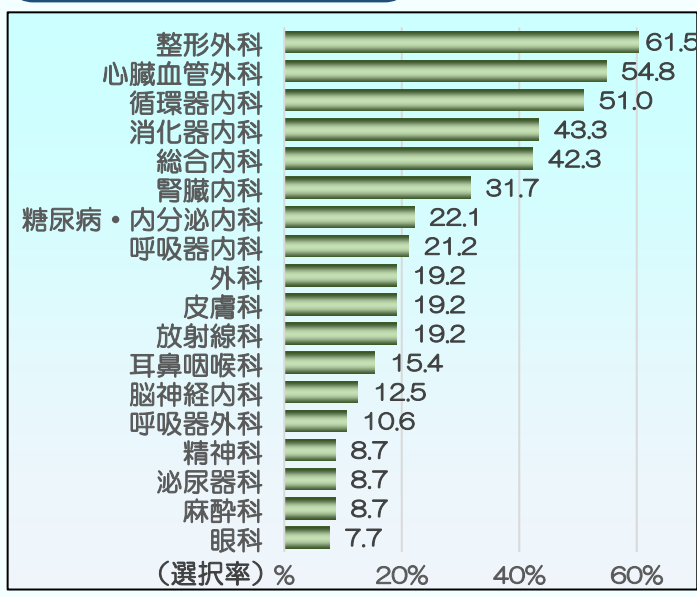
当院の満足度

各分野毎の選択肢分布と満足度

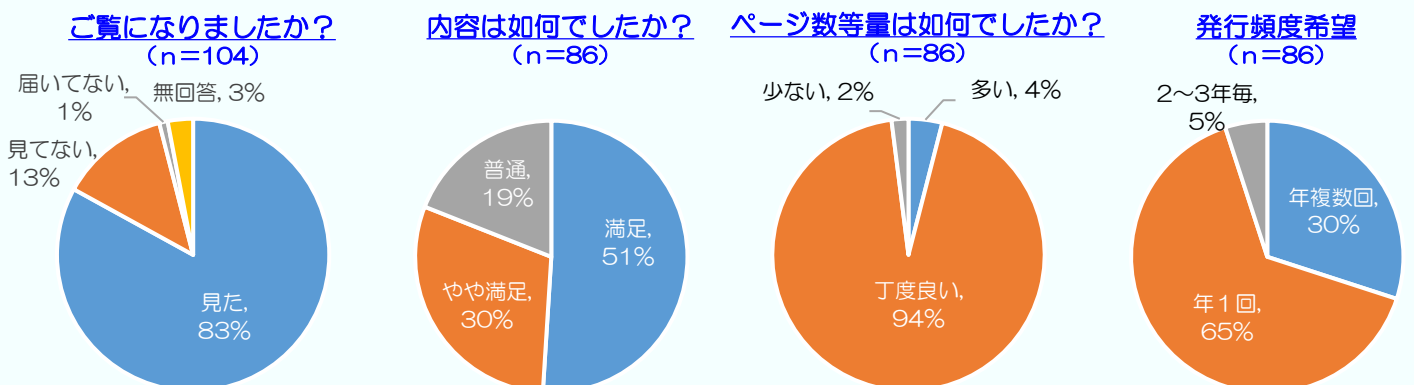


※ 満足度＝「無回答・実績無」を除いた全体回答数における「大変満足」と「満足」の割合

紹介したいと思う診療科



2022診療案内誌（令和4年9月1日版）について



ご意見（自由記載）：明るい雰囲気が出てよかった、各課・各部署の紹介が見ていて楽しい

その他当院へのご意見・ご要望について（自由記載）

大変勝手ながら、紙面スペースの都合上、御礼系のご意見については、掲載を割愛させていただきました。ご意見・ご要望をいただいた内容については、以下のとおりお示ししますので、ご参照ください。

Q1. Covid-19で受入中止になることがある。何とかして欲しい。（中央区・内科系診療所）

A1. ご迷惑をお掛けし、誠に申し訳ありません。感染の波を経る度、制限の範囲を小さくするよう工夫を重ね、特に今回の第8波では、他の救急車を断ることになってでもかかりつけ患者と地域の先生方からの紹介を最後まで制限しないよう努めました。それでもご迷惑をお掛けした場面が何日かありました。今後も各部門と知恵を出し合い、改善に努めて参りますので、ご理解の程、よろしく申し上げます。

Q2. 先日認知症の患者がCovid-19感染後食欲不振になり入院したが、翌日退院したようです。しかしやはり食欲不振が続き、2日後救急車で他院へ入院、1週間入院したようです。病棟対応の問題だったようですが如何でしょうか。（灘区・内科診療所）

A2. 直近では前述のとおり、大規模な院内感染が発生し、いつも以上に早期の退院を促していた経緯があります。当該患者のようにご迷惑をおかけすることがあったと承知しており、今後活かして参りたいと存じます。

Q3. 予約票などE-mailで送ってほしい。患者とはLINEで繋がっているので電子予約票を導入してほしい。（灘区・内科系診療所）

A3. ご不便をお掛けしております。現行システムでの対応は、セキュリティ面を勘案すると非常に困難な状況です。ただし、マイナンバーカードの活用範囲拡大等、今後外部回線との連携の必要性は急速に高まると予想され、システム更新時には積極的に導入を検討したいと考えております。

Q4. 病院へのアクセスが大きなネックになっています。今後の改善を期待します。（東灘区・皮膚科診療所）

Q5. どうしても病院が北の方なので、当院近くの患者は行きにくい。北のバス道沿いの方は行きやすいようです。（灘区・内科診療所）

Q6. 立地的に遠いので紹介できないだけです。（灘区・消化器系診療所）

A4~6. ご不便をお掛けしております。当院の立地上、恒久の課題と認識しております。市バス②、⑩系統以外にも、JR灘駅、阪急王子公園駅・春日野道駅、水道筋商店街付近を周回するシャトルバスもありますが、停車地追加やルート変更は費用面のこともあり、慎重に検討する必要があります。ご理解の程、よろしく申し上げます。

Q7. 麻酔科でペインクリニックはできますか。（灘区・内科診療所）

A7. 麻酔科にてペインクリニックは行っております。月（河野）、水（入江）、金（木田）の外来で対応しておりますので、ご予約の際は、地域医療推進室までお申し付けください。

Q8. Meet The Rosaiの曜日が診察中で合わない。（中央区・消化器系診療所）

A8. 開催曜日は開業医の先生方が午後休診の多い水曜・木曜で調整することが多いですが、座長、演者の通常診療との兼ね合いで、結果的に木曜となったことが圧倒的に多く、ご不便をお掛けします。曜日は必ずしも木曜日固定ではありませんので、今後、ご都合が合いましたら、是非ご視聴いただきますようお願い申し上げます。

Q9. Meet The Rosaiは勉強になりますが（生涯教育もついているので有難い）30分は短い。1時間1テーマが良いのではないかと。また、事前予約をもう少しギリギリまで延ばせると視聴回数増やせそうです。（灘区・内科診療所）

A9. いつもご視聴ありがとうございます。短い時間が喜ばれる声もあり、生涯教育の単位取得可能な最短時間で設定しておりますが、内容によっては1テーマ1時間も有効かと存じますので、今後検討させていただきます。また、研修会当日午後は、会場設営、リハーサル等で申込受付スタッフが離席しており、申込メールの確認ができないため、期限を当日正午までとしておりますが、直前でも地域医療推進室宛てお電話いただけましたら、柔軟に対応させていただきます。

Q10. 入院した患者で2名、不満の訴えがありました。

- ① ナースコールを押してもなかなか看護師が訪問しない。忙しそうにしており、会話も続かない。
- ② 食事がおいしくない。砂を嚙んでいるようだった。早く退院させてもらった。

ご検討をお願いします。（灘区・内科系診療所）

A10. ご迷惑をお掛けして申し訳ありません。

- ①については、患者の立場に立ち、誠実な対応を行うよう指導しました。また、看護師数が少ない夜間帯には、看護補助者を配置し、患者の安全を守るためのナースコールに迅速に対応できるよう努めて参ります。
- ②については、各病棟に担当管理栄養士を配置しておりますが、ご意見聴取等の訪問頻度・配慮が不足していたようです。こまめに様子を伺うよう指導いたしました。

Q11. 今は不整脈の治療（アブレーション）が出来ないとのことなので紹介は減ると思います。（北区 内科系診療所）

A11. アブレーション治療に関しては、Covid-19感染拡大を契機に、一時診療停止や不定期診療、規模の縮小等続いており、迷惑をお掛けしております。その他の事情もあり、先行きも未だ不透明なため、現時点で回復の確約もできませんが、その他の循環器疾患には積極的に対応して参りますので、今後ご紹介の程、よろしく申し上げます。

Q12. 比較的広範囲の主訴（疾患）に対し、救急対応してください。（灘区 内科診療所）

A12. 平日日中に関しては、標榜のない診療科（脳神経外科、産婦人科、小児科等）に関しても、可能な限り当院で初期対応をし、適宜専門医に紹介するなどの対応を執るよう努めております。夜間・休日に関しては、限られた医療資源の中での診療となるため、ご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、ご理解いただけましたら幸いです。

お知らせ

●認知症鑑別各種検査、その他各種シンチ承ります！

当院では、認知症の鑑別に有用な以下の検査について、**一般外来を経由しない「検査のみ」のご予約**としてご利用になれます。CTやMRIと同じ感覚でご利用になれますので、ご入用の際は、是非地域医療推進室までご相談ください。

★ 頭部MRI・MRA (VSRAD) + 脳血流シンチ (全て同日に実施)

★ DATスキャン

★ ミオMIBGシンチ

結果につきましては、原則翌営業日（金曜撮影の場合は月曜日）に放射線科医の所見と画像CD-ROMを併せて発送いたします。

特殊な医薬品（放射性同位元素）を用いて撮影します。半減期の関係上、撮影当日病院着となるよう東京から取り寄せていますので、**当日キャンセルはお受けしかねます**（自費にて費用をご負担いただく場合があります）。キャンセルの際は、必ず**前営業日の午前中まで**にご一報願います。

その他、**心筋シンチ、骨シンチ、ガリウムシンチ等、認知症鑑別以外のシンチ**もご相談いただけます。まずは地域医療推進室までご相談ください。

●医療従事者向けオンライン研修のお知らせ

研修会名 : Meet The Rosai via ZOOM 『薬剤特集』

日時 : 令和5年2月9日（木）18時～（1時間程度）

演題 1 : 薬剤による皮膚障害（講師：薬剤部長 土佐 直子）

演題 2 : 今さら聞けない薬疹のアレコレ

① ～総論編～（講師：皮膚科医師 夏秋 聡）

② ～症例編～（講師：皮膚科部長 皿山 泰子）

申込先 : chiiki@kobeh.johas.go.jp（地域医療推進室）

申込期日 : 2月9日（研修会当日）12時まで

医療従事者であればどなたでも視聴できます。視聴を希望の方は左記申込先アドレスまで

- ①所属施設名
 - ②職種
 - ③氏名
 - ④案内返信用アドレス
 - ⑤医籍登録番号
- （生涯教育単位申請希望者のみ）

をメール本文に記入の上、お申し込みください。

後日研修会当日のミーティングID、パスコード、URL、視聴方法等をお送りいたします。

メール会員募集！！

神戸労災病院では**メール会員を募集**しています。現在は、研修会の案内をメールでお知らせすることがほとんどですが、今後、簡単な院内のトピックスのお知らせやメールマガジンの配信等を検討しています。ご希望の方は上記**地域医療推進室アドレス**まで「メール会員登録希望！！」とお知らせください。



お願い

ご予約の連絡をいただいた当日中に、診療情報（紹介状）と患者保険情報のコピーを地域医療推進室宛てにFAXしていただきますようご協力よろしくお願い致します。



神戸労災病院 地域医療推進室

TEL : 078-231-5925

FAX : 078-231-5926

開室時間 平日 8:15~19:00 土曜 8:30~12:30

（17時以降および土曜は診察・検査予約のみ）

▶診療情報提供書等ご送付いただく際は、封筒に「診療情報提供書在中」とご明記ください。